

韓国における口蹄疫の発生状況

(2010年11月29日～、O型)

- ・昨年11月29日に慶尚北道の安東市で発生した口蹄疫は、全8道のうち2道(全羅北道、全羅南道)と済州島を除き、韓国全土にまん延。
- ・韓国政府は、昨年12月にワクチン接種を決定。2月26日までに、全国のすべての牛及び豚のワクチン接種(2回接種)を終了。4月3日、一連の発生が終息しすべての地域で移動制限を解除(最終発生は2月25日)。
- ・しかしながら、4月17日に慶尚北道の永川市で再発し、4月22日までに同市内で3例報告(全て豚)。
- ・現在、定期的な全土のワクチン接種を含む口蹄疫コントロール及びワクチン接種清浄国ステータスの取得を目指している。

